

令和元年度 横川中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す生徒像含む）

(1) 基本目標

豊かな心と健やかな体、主体的に考え行動する力、互いに協調して根気強く取り組む態度を培い、将来、社会人として「自立と貢献」ができる人間を育成する。

(2) 具体目標

進んで学び主体的に行動する生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康で気力のある生徒

(3) 生徒指標

「強く 聡く 美しく」

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

・「知・徳・体」の教育を調和的に展開することにより、確かな学力や自ら学び、考え、行動する力、豊かな心、健康な心身などの生きる力の育成を図る。

・正しい生徒理解や明確な方針に基づいた教育活動を展開することにより、人間尊重の精神を基盤として、生徒の多様な資質や個性を伸ばし、自他を尊重し健全な社会生活を営むことのできる人間の育成を図る。

・教職員としての使命を自覚し自ら研鑽に努め、協働して教育活動を推進するとともに、保護者や地域との連携を深め、より一層信頼される学校づくりを推進する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

(1) 学業指導の充実による、生徒一人一人の将来の自己実現に向けた基盤づくりの推進

(2) 豊かな人間性、主体的に生きる力を育む教育の推進

(3) 「確かな学力」を確実に身に付けるための学習指導の推進

(4) 認めて褒めて、自己肯定感を高める教育の推進

(5) 言語環境の整備と人権尊重の教育の推進

(6) 特別な支援を必要とする生徒のための指導・支援体制の整備及び個に応じた指導・支援の推進

(7) 専門性や指導力の向上を目指し、相互に学び合い、業務の適正化を図りながら、教育課題に協働して取り組む教職員集団の構築

(8) 小学校、家庭、地域との連携による信頼される学校づくり

【横川地域学校園教育ビジョン】

豊かな心の育成を目指す 横川地域学校園の小中一貫教育

～自分・人・地域を大切にする子どもの育成を目指して～

4 教育課程編成の方針

次の4つの視点を踏まえ、地域とともにある学校づくりを推進していくための教育課程を編成する。

(1) 教育課程を編成し主体的・対話的で深い学びの実現

(2) 「社会に開かれた教育課程」の理念を踏まえたカリキュラム・マネジメントの充実

(3) 地域学校園内の小学校との連携・協力による小中一貫教育の一層の充実

(4) 保護者や地域住民等への情報提供及び家庭や地域との連携・協働

5 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【 学 校 運 営 】

生徒一人一人のよさや強みを認め、褒めて伸ばす指導の充実

【 学 習 指 導 】

○「分かる授業」の展開及び家庭学習の確立による基礎・基本の定着と「主体的・対話的で深い学びの実現」による思考力、判断力、表現力、学びに向かう力の育成

【 児 童 生 徒 指 導 】

○「心のたくましさ」を育てる積極的な生徒指導

○児童生徒の健全育成を目指して—いじめゼロ・あいさつ・時間・言葉づかい—(共通スローガン)

～「挑戦する」「我慢する」「あきらめない」「自信を持つ」生徒を育てるための指導の充実～

【健康(体力・保健・食・安全)】

○自他の命を大切にし、安全・健康・体力の向上に取り組む生徒の育成

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

| 項目 | 評価項目 | 主な具体的な取組 | 方向性 | 評価 |
|---------------------------------|--|---|-----|--------------------|
| 目 指 す 生 徒 の 姿 | A 1 生徒は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・「見せ合い授業」等を通して、生徒の興味関心をたかめる教材を工夫する。 ・思考力・判断力・表現力を高める学習活動を改善していく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 2 生徒は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・道徳の授業や学級活動における指導内容の中に明確に位置づけて指導していく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 3 生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・「学校生活のきまり」を意識して生活させる。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 4 生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・学校生活のすべての場面で適切な言葉遣いや発表・報告等ができるように繰り返し指導助言していく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 5 生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・自分の個性を理解し、将来の目標を段階的に計画させる。その達成に向けて粘り強く努力するように指導助言していく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 6 生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・保健体育の授業を中心に学校教育活動全体で、生徒が主体的に取り組めるよう指導工夫をしていく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 7 生徒は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・発達段階に応じたキャリア教育を実践することにより、自分の役割を自覚し、他者と協働して社会へ参画するように指導助言していく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 8 生徒は、英語を使ってコミュニケーションしている。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・外国語の授業を中心に言語活動の充実を図り、コミュニケーション能力を高める指導を行っていく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 9 生徒は、宇都宮の良さを知っている。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・総合的な学習の時間や地域のボランティア活動を通して、宇都宮の良さを体験できるように工夫していく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |
| | A 10 生徒は、ICT機器や図書等を学習に活用している。 【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上 | ・読書活動や資料収集活動において、ICT機器や図書等を活用する力を高めていく。 | | 【達成状況】 【次年度の方針】 |

| | | | |
|---------------------------------|--|--|-------------------------------|
| 目 指 す 学 校 の 姿 | <p>A11 生徒は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・学校行事への高齢者招待や福祉施設訪問等を行い、地域の高齢者への感謝やいたわりの気持ちを育成していく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A12 生徒は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・地域が行う防災訓練等に参加するなど、身近で直面している諸問題に関して考える力を育成していく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A13 教職員は、特別な支援を必要とする生徒の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・生徒指導支援部会を週1回開催し、情報交換をしっかりと行う。</p> <p>・報連相を確実にいき、事案に対して素早く対応していく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・いじめ等の未然防止、早期発見及び早期に対応するために、年8回のアンケートを実施する。また、スタンダードダイアリーを適宜活用していく。</p> <p>・教職員の人権感覚を高め、授業や学校行事をはじめ、学校生活のすべての場面において、いじめが許されない行為であることを常に生徒に指導していく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・教育相談や三者懇談等を有効活用し、家庭との連携を密に行う。</p> <p>・問題が発生した場合、早期対応・早期解決を図っていく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・日本語指導員、国際理解教育担当者との連携や家庭との連携を密に取りながら、適切な支援を行っていく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A17 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・これまでの取組を継続し、学校行事で生徒会や学級委員が中心となり生徒が主体的な活動が行えるような環境を整え、リーダーの育成に力を入れる。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A18 教職員は、分かる授業や生徒にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・言語活動の充実を目指し、「見せ合い授業」や授業研究会を通して、各教科で課題を明確にし、分かりやすく、楽しい授業の展開に努める。</p> <p>・授業でTTやコース別学習、また放課後学習相談を行うなど、生徒一人一人に個別対応のできる学習指導の体制を整えていく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・学校経営方針や重点目標を全教職員が意識し、互いの強みが引き出せるよう協働しあいながら、業務を行っていく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |

| | | | |
|-----------|---|--|-------------------------------|
| | <p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・市が取り組んできた業務負担軽減策を意識し、スクールカウンセラーやメンタルサポーター等と連携を図り、生徒や保護者との相談業務の効率的・効果的運用を図る。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・「小中交流あいさつ運動」、「小6と中1による小中交流学習」などの取組を継続し、小中の連携をさらに図っていく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</p> <p>【数値指標】 保護者・地域平均の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・地域コーディネーターと連携し、地域協議会活動を有効に活用し、学校支援体制を作り上げていく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい生徒の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 保護者の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・体育祭、文化祭、施設訪問、社会体験学習等を通して、地域との連携を図る。</p> <p>・ボランティア活動を通して、地域と交流を図る。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・学校安全点検をしっかりと行い、修繕すべきところは素早く対応していく。</p> <p>・防災訓練等を定期的に行い、安全に関する知識を身に付けさせる。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・ICT機器の整備や必要図書の購入等を積極的に行い、有効活用していく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| 本校の特色・課題等 | <p>B1 生徒は、自分のよいところを理解している。</p> <p>【数値目標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・道徳の授業、学級活動の時間を中心に、お互いのよいところを見つけ、認め合う活動を意図的に取り入れ、自他の長所に目を向けたコミュニケーションが取れるよう指導していく。</p> <p>・学校生活において、生徒が頑張っているところを積極的に称賛し、更には学校だより、学校ホームページ等で発信していく。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>B2 生徒は、主体的かつ継続的に家庭学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・担任が生徒の家庭学習状況を把握し、適宜アドバイスする。</p> <p>・学年に応じた自主学習ノートの内容の確認を工夫する。</p> <p>・自主学習ノートの紹介を行うなど、自主学習ノートの内容について支援する。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| | <p>B3 生徒は、読書の時間に進んで読書を行い、図書室を利用して読書量を増やしている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <p>・朝の読書の毎日実施し、読書の習慣づけを図る。</p> <p>・読書週間を設け、全校朗読放送や図書のクラス貸出、お話給食の実施などを行い、読書の啓発を推進する。</p> <p>・図書だよりを通じて、家庭での読書のすすめを呼びかける。</p> | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |

| | | |
|---|--|-------------------------------|
| <p>B 4 教職員は、生徒の長所や得意なことなどを認め、ほめている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や生徒会活動など、生徒が活躍する場を設け、生徒が前向きになれる言葉かけをする。 ・体育祭や合唱コンクール等の学校行事前に、達成可能な目標を設定させ、その達成に向けた頑張りを認め、称賛することを通して、自己有用感を高める指導を継続していく。 ・学校行事後の振り返りや認め合いシートなどを活用し、生徒を認める場面を増やす。 | <p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |
| <p>B 5 教職員は、定期的に交通指導や登校指導を行い、交通事故防止に努めている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 80%以上</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールやマナーの厳守及び安全な登下校のために、全教職員が、毎月の登校指導や、PTA生活指導部と連携しての下校指導や随時行われる交通指導などに力を入れていく。 ・全校集会や学級での指導を基に、家庭や地域の協力により、安全な自転車走行や生命尊重の意識の高揚に努めていく。 | <p>達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> |

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。